

事業所名

こども発達支援センターippo (はじめの一步花鶴丘)

支援プログラム (参考様式)

作成日

2026年

3月

31日

法人(事業所)理念	障がいがある「なし」に関わらず、ひとりひとりの個性を大切にしながら、将来、子ども達が人として自分の価値を見出すことが出来る活動を展開し、多くの「成功体験」や「失敗体験」をすることで、子ども達の「やる気」「自信」「自己肯定感」を強め、地域・社会の中で人と繋がり自分らしく生きていくことが出来る力をつけていく。				
支援方針	踏み出した一步(結果)も大切だが、その一步を踏み出すまでの「過程」や踏み出そうとする「勇気」や「決意」を大切にしたい。支援者は子どもと一緒に「過程」を歩んでいく中で、「勇気」や「決意」をもつことが出来るように支援・サポートしていく。 ・日々の活動プログラムの中に、「成功・失敗」といった体験が出来る機会を意図的に作り出し、誉める機会を作る。 ・たとえ「失敗」したとしても結果の評価やプロセスの評価ではなく、次に向かう姿勢や気持ちにスポットを当ててほめる。 ※誉めるときは、具体的に言葉にして伝える。				
営業時間	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	高学年運動クラブ・軽スポーツ(主に低学年対象)・SSTレクリエーション・サッカークラブ			
	運動・感覚	高学年運動クラブ・軽スポーツ(主に低学年対象)・SSTレクリエーション・サッカークラブ			
	認知・行動	高学年運動クラブ・軽スポーツ(主に低学年対象)・SSTレクリエーション・サッカークラブ			
	言語 コミュニケーション	高学年運動クラブ・軽スポーツ(主に低学年対象)・SSTレクリエーション・サッカークラブ			
	人間関係 社会性	高学年運動クラブ・軽スポーツ(主に低学年対象)・SSTレクリエーション・サッカークラブ			
家族支援	送迎時間や面談を通して、お子様に関する新たな気付きを感じてもらいつつ、子育てに関する相談や困り事についての聞き取りを行う。		移行支援	・姉妹施設との定期的な交流会の実施(児童発達支援・放課後等デイサービス) ・地域にある他施設との交流会の検討・実施	
地域支援・地域連携	2市1町(古賀市、福津市、新宮町)の連携会議の場に積極的に参加し情報交換、共有を行うことで各施設や関係機関との連携強化を図っていく。また、市主催の研修等にも積極的に参加し情報収集に努める。		職員の質の向上	・長崎大学「高度人材育成プログラム」研修希望者のみ実施。 ・月1回/事業所ミーティングを実施 ・オンラインでの研修がある際は、積極的に受講を進めていく。	
主な行事等	・夏祭り ・キャンプ ・事業所外活動(野球観戦・マリンワールド等) ・クリスマス会 ・避難訓練(火災・地震・風水害・不審者) ・クッキング ・親子サッカー ・卒業イベント				